



サクラ・はうす

さわやか5月・緑の風



No.164 2019年5月24日

令和元年、大型連休が明け、「みんな元気で学童に来れるかな？」と案じて、5月7日の下校を迎えました。なんと何と心配をよそに、元気よく「ただいまー」と38人の子供たちが帰ってきました。泣く子もいやいやの子も見当たらずです。下校の仕方も、4月に教えた通り上手にできていて感心しました。連休中のことは、・病気した子はいたかな？・連休中で一番おいしかったものはなあに？その2点を一人ずつ発表してもらいました。みんなはきはき、うれしそうに発表していました。何よりも何日も寝込んだ子がなくて、とてもうれしく思いました。

今は運動会一色です、腰を振ってダンスのしぐさ。応援もおおきな声で楽しそう、きくまの森でもよいドン。暑くて運動会練習と、学童につく頃は汗だくなのに、「先生、きくまの森にいい？」と遊ぶ気満々。宿題をさっと終わらせすっ飛んでいきます。その頃の、きくまの森は、樹齢何十年という檜の木陰で天然クーラーの遊び場です。ドッチボール、泥遊び、お絵かき黒板、ホッピング、それぞれに楽しんでいます。自由遊びは子どもたちの自主性を大事に、見守っています。チーム分けなど自分たちでやっているようです、先生方は、仲間外れがないか、物を大事にしているかをそっと見守っています。1年生も、学校や男女関係なく、仲良く遊んでいる姿はとてもほほえましいです。ただそろそろ蚊の出るシーズンにもなりました。虫除けスプレーを学童用にお願ひいたします。おこさんにあつたものでかまいませんが、ガスのスプレータイプは目に入ったりしますので違うタイプのものをお願いいたします。分かりやすくお名前を記入してください。

おやつは旬の食材がいっぱい



その日の朝にとれた、石下先生のいちご、誠一先生のソラマメ、きぬさや、新玉ねぎ、そして根府川の無農薬甘夏。旬の食材を使って料理の先生が、素敵なメニューに。先日1年生がソラマメむきのお手伝いをしてくれた時の会話。

「ふかふかベットに2人だ」
「俺のは三人だ」
「これ大きいベットに1人だ」
「赤ちゃんが入ってたよ」
お話の世界のような会話でした。

そして金曜日はお菓子・チョイスの日 ホットタイムは3年生リーダーの遊びの日



田植え体験

サクラはうすのおやつで食べているお米は、重田誠一様の田んぼで取れたお米を分けていただいております。いつも精米したての美味しいお米です。今年もその田んぼの一角をお借りして、教えていただきながら、田植えを体験させていただくことになりました。小学校でも高学年になるとバケツ稲や、実際に田んぼで苗植え、稲刈りをするところもあります。どろんこの田んぼに入って苗を植える、その苗から何日もかかって、沢山の手間をかけてお米が出来る、その過程を見せる、肌で感じさせる・・・実際に田んぼの中に入っているのは15分ぐらいですが、準備等にご協力が必要です。下記に申込書を作りましたので、体験の有無のお返事と下記の準備品を6月7日までにご提出下さい。

- ※ 汚れてもいい T シャツ・半ズボン・靴下(安全のために、はいて田んぼに入ります、どろどろになりますので履き古したもので。また田んぼの中で脱げてしまうので、長めのものをお願いします)・タオルを、名前の書いたスーパーの袋に入れて持たせてください
- ※ 天候などにより日程はかわることもありますが、今年は6月 12日、予備として 14日の予定です。
- ※3年生の塾は田植えのあった日にはお休みとなりますのでお迎えは第2サクラはうすのほうへお願いいたします。



----- きりとりせん -----

児童名：

保護者名：

田植え体験に 1. 参加 2. 不参加

(どちらかに○をつけて下さい)

※田植えは、子ども達と職員で行います。お迎えは5：15以降にお願いします。